

[横浜市旭区民文化センター]
 平成26年度事業計画書
 [相鉄・神奈川共立 共同事業体]

施設の概要

施設名	横浜市旭区民文化センター サンハート
所在地	横浜市旭区二俣川一丁目3番地
構造・規模	鉄骨コンクリート造 地下1階地上6階建の、地上5階および6階の一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 2,564㎡
開館日	平成2年8月4日

指定管理者

法人名	相鉄・神奈川共立 共同事業体 代表構成団体 株式会社相鉄エージェンシー
代表団体所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表団体代表者	代表取締役 三浦彰久
代表団体設立年月日	昭和58年1月22日
指定期間	平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

1 基本方針

(1) 基本的な方針

◆ 旭区民がいきいきと充実した生活を送るための文化芸術を通じた「喜びづくり」

指定管理者としてサンハートの運営業務を行うにあたり、「お客様の喜びを実現する」を理念に掲げ、『地域に根ざした指定管理者』として、横浜市旭区民文化センターの運営を通して区民の喜びをつくり、旭区の地域活性化、地域価値向上に貢献します。

ビジョン実現のためのミッションは、旭区民文化センター及び旭区の現状を踏まえて、「高い利用率の確保とご利用者満足度の向上」、「世代間交流」、「次世代の育成」を意識して策定します。

1. さまざまな立場・ライフスタイルを持つ区民と、文化芸術との「出会いづくり」を推進します。
2. 文化芸術活動を通して、区民・地域とともに「交流と仲間づくり」を推進します。
3. 質の高いサービスの提供による、区民・利用者の「満足づくり」を推進します。

(2)平成26年度の位置づけ

昨年度は、長期的な視野に立った「継続」を意識し、基礎固めの年として事業を実施してきました。平成26年度においては「つくる」という言葉をテーマに、これまで築いた基盤を開館25周年の次年度へ向けて充実・発展させていきます。

1.事業の方針

＜詠み芝居「畠山重忠(仮称)」を実施＞

- 旭区ゆかりの名将畠山重忠公の生誕850年を記念し、詠み芝居「畠山重忠(仮称)」を実施します。
- 平成25年度に引き続き、五大路子氏(横浜夢座)、松井工氏(文学座)に出演いただき、上質な舞台芸術を創造します。
- 旭区役所をはじめ、旭区内の施設・団体と連携することで「畠山重忠誕生850周年事業」を盛り上げ、旭区の地域活性化・文化振興に寄与します。

＜プロが牽引するワークショップの継続実施による創造事業の拡大＞

- 「五大路子演劇ワークショップ」「佐山雅弘ジャズクリニック」において、受講できる人数の拡大やコンテンツの充実、事業終了後のさらなる活動を視野に入れ、発展させます。

＜育成事業の継続的展開と地域貢献の仕組み作り＞

- 「アンサンブル・オーディション」を継続実施することで若手演奏家の育成を図ります。また、公共の場や福祉施設などでのアウトリーチ事業による地域コミュニティへの貢献を目指します。
- 演劇ワークショップ修了生による、サンハート主催事業や地域活動への参加を促進します。

＜区民自らが支える「マイホール」意識の醸成＞

- 「友の会」「区民企画委員」「運営サポーター」「利用者懇話会」などの既存制度を継続します。
- 「区民企画委員」による人気企画「バレンタインコンサート」の継続実施と、昨年度好評を博した「あさひ名画座」を本格始動させることで、委員の活動の場を広げます。
- 特に「運営サポーター」の募集促進に努め、自主事業におけるフロント業務運営面の強化を図るとともに、地域に寄り添う運営を目指します。

＜企業や団体との連携体制を構築し、より良い運営のための相互メリットを探す＞

- 月に一度発行している催し物案内への広告提供や、事業に対する協賛を積極的に呼びかけます。
- 二俣川ライフ内の飲食店による「友の会」への特典提供を引き続き依頼します。

2. 運営の方針

＜顧客満足度の高いサービスの提供＞

「施設を利用できる時間」、「情報提供」、「利用相談への対応」、「利用者支援」など、利用者・来場者の立場に立ったユーザビリティの高い施設運営を行い、顧客満足度を高めます。

＜レベルの高い接客・接遇＞

安心と信頼の獲得のために、「職員の接客・接遇」に関する研修を行い、職員一人ひとりの“顔”が見える施設を目指します。

＜ニーズの把握の徹底と改善への反映＞

利用者・区民の声を収集する機会としてアンケート(共同事業体本社バックアップによる)を定期的実施すると共に、利用者懇話会・各種団体との合同連絡会への参加等を通して利用者と共に課題の抽出や改善に取り組みます。

<個人情報保護の徹底>

利用者等の個人情報保護を、職員・スタッフ全員で徹底を図るとともに、施設全体として個人情報の漏えい事故等の防止につとめます。

3. 管理の方針

<二俣川駅北口共同ビル管理組合との一体管理>

構成団体である相鉄企業は二俣川駅北口共同ビルの管理組合事務業務と建物維持管理業務を併せて受託しているという利点を活かし、更なる効率的な管理を追求しコストパフォーマンスの高い維持管理を実現します。

<施設予防保全の実現>

「今、施設や設備がどのような状態か」を踏まえて「今後施設や設備はどうなっていくか」について、将来を見据えた予防保全・長寿命化対策に取り組みます。

2 自主事業に関する計画（事業フレーム等については【別紙1】に記載）

(1)文化事業の企画および実施について

企画事業は「鑑賞事業」、「普及事業」、「育成事業」、「交流創造事業」の4つのカテゴリーで偏りのないよう実施し、総合的に事業全体のビジョン実現に向けて取り組みます。

[取組内容]	[達成指標]
<p>●鑑賞事業</p> <p><input type="checkbox"/> 身近で良いものを手ごろな価格で鑑賞できる環境を整え、地域のニーズに応えます。</p> <p><input type="checkbox"/> 年に一度「サンハートスペシャル」として、一流のアーティストによる公演を実施し、地域の文化芸術活動を牽引し、地域活性化につなげます。</p>	<p><input type="checkbox"/> 「あさひ亭まねき寄席」の継続、クラシック音楽の魅力を伝える「フルートコンサート(仮称)」を実施します。</p> <p><input type="checkbox"/> 旭区ゆかりの名将畠山重忠生誕850年を記念し、「詠み芝居 畠山重忠(仮称)」を実施します。地域資源を活かすことで、サンハートと旭区への愛着を深め、区民の皆様から愛される施設を目指します。</p> <p><input type="checkbox"/> 参加者を対象としたアンケートを引き続き実施し、寄せられた意見を事業に反映し、満足度80%以上を目指します。</p>
<p>●普及事業</p> <p><input type="checkbox"/> これまで芸術文化にあまり接点のなかった芸術文化初心者も気軽に参加できるような企画を実施します。</p> <p><input type="checkbox"/> 何らかの理由で来館が困難な方々が、芸術文化活動から離れていくのを防ぐため、アウトリーチ等の出前事業を展開します。</p>	<p><input type="checkbox"/> 「ロビーコンサート」や「親子で楽しむ音楽会」等、若年層、特に子育てファミリーが、関心を高め、気軽に参加できるコンテンツを継続します。</p> <p><input type="checkbox"/> サンハート・アンサンブル・オーディションの入賞者との連携を深め、アウトリーチ先への派遣事業を継続実施します。昨年度に引き続き、新規アウトリーチ先へのアプローチと開拓を積極的に実現します。</p>

<p>●育成事業</p> <p>□ 文化芸術を担う次の世代の育成を図ります。</p> <p>□ 区民企画委員の事業拡大、区民運営サポーターの募集を行います。</p>	<p>□ アンサンブル・オーデションを継続実施し、若い演奏家に研鑽と演奏の場を提供します。</p> <p>□ 昨年実施した「あさひ名画座」を発展させ、区民企画委員・運営サポーターの活動の幅を広げます。</p>
<p>●交流創造事業</p> <p>□ サンハートと区民が一体となって文化芸術を育む事が出来る企画を実施します。</p> <p>□ 事業を通じて区民が交流し、互いに刺激し合い芸術的且つ社会的に成長できる環境を提供します。</p>	<p>□ 演劇・ジャズともにワークショップ第三期となる本年は、これまで培ってきたワークショップの経験を活かし、受講生の拡大や事業終了後のさらなる活動を視野に入れて実施します。</p> <p>□ 受講生の満足度70%以上を目指します。</p> <p>□ 指導者となるプロのアーティストから客観的な評価を頂き、次年度に活かせるような運営体制を整えます。</p>

(2)地域の文化活動に対する協力体制の構築(サポーター制度)について

<p>[取組内容]</p> <p>●地域活性化、地域価値向上等の目的を共有する企業や団体との協力体制を築きます。</p> <p>●旭区の優れた文化事業には事業共催を通して支援します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ 催し物案内への広告提供や事業への協賛を積極的に呼びかけます。</p> <p>□ 二俣川ライフ内の店舗と「友の会」会員を対象としたクロスプロモーションを継続実施します。</p>
---	--

(3)自主事業に関する情報の提供及び効果的な広報宣伝活動について

<p>[取組内容]</p> <p>●館の顔としての自主事業の活動を広く告知宣伝します。</p> <p>●ターゲットとなる顧客層を把握し、一番適切な手段でPR活動を行います。</p> <p><PR手法の例></p> <p>①催し物案内 ②プレスリリース ③区報 ④ウェブサイト ⑤印刷物 ⑥館内掲示 ⑦ソーシャルネットワーキングサービス ⑧広告 等</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ あらゆるPR手法を昨年に引き続き活用します。</p> <p>□ 徹底したスケジュール管理を行い、戦略的なPR活動を行います。</p> <p>□ 二俣川駅頭でのチラシ配布や、近隣マンションへのポスティングなど、職員自ら積極的に広報活動を実施します。</p> <p>□ 他館との協力体制を強化し、告知物の配架・配布など互いに助け合いながら効果的なPR活動を実施します。</p> <p>□ 事業の顧客層へマッチした場所(学校・楽器店など)への広報物配架依頼を強化し、新規広報協力箇所を開拓します。</p>
---	--

(4)自主事業を中心とした事業全体のマーケティングについて

<p>[取組内容]</p> <p>●区民目線での利便性を徹底的に検証し、事業が認知されてから参加に至るまでの一連の流れを改善します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ 従来の来館型チケット販売方法のほか、あらゆる客層に対応した多種多様な販売方法を考案します。</p>
--	--

<p>●固定客に対してチケット割引サービス等を提供する「友の会」制度を継続します。</p>	<p>□ 友の会会員数 140 名を目標とします。</p>
---	-------------------------------

3 施設の運営に関する計画

(1) 顧客満足度の向上について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆利用者サービスのさらなる向上に努め利用者ニーズに合わせたサービスを増やします。 ◆アンケートやヒアリング等から区民・利用者のニーズを的確に把握します。 ◆サンハート友の会を継承し、会員へのサービス向上と共に強力なサポーターとしての関係作りを図ります。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 施設利用者が主催する発表会の広報支援、直近1ヶ月以内のホール・諸室の空き状況をホームページでリアルタイムに発信する等により顧客満足度を向上させます。 □ 各年実施の利用者アンケートや自主事業等の来館者アンケートをはじめ、ヒアリングの随時実施と年1回利用者懇話会を開催して、ご意見・ご要望を的確に把握してサービス向上に努めます。 □ 改めてサンハート友の会の会員登録を行い、会員からの声を次年度の事業へ反映させる等施設のサポーター的存在として会の運営を行います。また、会員特典の充実等を図り、会員数増をめざします。
--	--

(2) 的確な施設提供の実現について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆効率的且つ安定した施設の開館・運営を行います。 ◆利用者アンケートや利用者懇話会からの声を基に満足度向上・利用促進を図ります。 ◆施設利用者へ専門的な利用方法等効果的なアドバイスを行います。 ◆周辺施設と連携して地域全体の賑わい作りに貢献します。 ◆施設を有効活用し、施設の魅力作り・活性化を図ります。 ◆利用者へ施設のホール・諸室の空き情報をリアルタイムで広く発信します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 開館日数 345日 休館日 20日 年末年始 12月29日～1月3日(6日) 施設点検・消防設備点検 14日 □ 「催し物案内」をはじめ、様々な媒体を活用し、施設のPRを充実させ稼働率向上に努めます。 □ 舞台技術を含め、専門性をもった職員が常駐して、利用者からの相談・下見・利用打合せをはじめ、トラブル等緊急時にも迅速に対応します。 □ 旭区内の諸施設、二俣川駅等との連携事業を展開していきます。 □ ロビーコンサートを引き続き実施すると共に、施設有効活用について区民からアイデアを募集します。 □ 予約システムで閲覧できない直近1ヶ月以内のホール・諸室の空き情報を施設内のみならず、ホームページでもリアルタイムに更新し、広く発信します。
---	---

(3) 的確な広報の展開について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域・区民の文化芸術情報発信拠点としての役割を担います。 ◆ 情報の内容に合わせ、最適な媒体・手段により、効率的な広報・宣伝活動を実施します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 情報コーナーでは、文化芸術資料として、雑誌・図書・情報誌を設置するほか、類似の他施設情報の紹介を行うなど様々な文化芸術情報を得る事ができるスペースとして整備します。 □ 毎月の催し物案内発行(平成25年度リニューアル)、ホームページのリアルタイム更新をはじめ、当事業体ならではの媒体(交通広告・広報紙等)を有効に活用しPRを行います。
--	--

(4) 専門性と区民の力を統合する組織づくりについて

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業企画・施設管理・舞台技術の経験・実績豊かな職員・専門スタッフと、区民をはじめとした地域スタッフを配置し、全ての職員が適切なコスト感覚、効率的な管理とホスピタリティ精神をもった運営を行います。 ◆ 職員・スタッフの施設運営スキルアップのために研修を実施します。 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 以下の通り人員を配置し運営します。 【運営スタッフ】※2交代、常時2名以上配置 館長 1名 副館長 1名 職員 5名 【舞台技術】※利用状況により2～3名 職員 5名 【受付スタッフ】 カルチャースタッフ12名(地域採用) □ 機材研修、個人情報研修、消防訓練等を実施し、運営に役立っています。
--	---

4 施設の管理に関する計画

(1) 安全で効率的な維持管理・予防保全について

<p>[業務内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 安全・安心できる施設の維持 ◆ 定期的な設備点検 ◆ 必要に応じた緊急点検 ◆ 施設設備の予防保全 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 設備等保守管理項目を遵守し、定期的な施設点検を実施します。 □ 老朽化した建築、設備のリスクマネジメント評価を行い、修繕計画の適正化を図ります。 □ 月1回の定期的な施設点検の他に、建築物点検マニュアルに準拠した点検及び、建築物定期報告に準拠した点検を年1回行います。
--	--

(2) 快適な環境の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>◆安心できる環境の維持</p>	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">□ 清掃項目一覧及び清掃内容一覧を遵守し、日常・定期清掃を実施します。□ 美観を維持するよう取り組みます。□ 環境に配慮し、廃棄物の発生抑制に努めます。□ 空気環境測定(VOC等含む)を実施します。□ 社内による、業務の品質管理点検を実施し、特別清掃・日常清掃の計画を策定します。□ ヨコハマ3R夢など市の施策や事業に協力します。
----------------------------------	--

5 その他の計画

(1) 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none">◆緊急時の対応◆利用者の安全・安心を確保◆防災管理◆個人情報保護	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none">□ 緊急内容別(事故、犯罪、火災、設備故障など)に連絡網の整備を行います。□ 大規模災害等が発生した場合は、行政機関との連絡・協力を円滑に行えるよう訓練等を通じて体制を整えます。□ 平成24年度に作成した「帰宅困難者一時滞在施設」としての運用マニュアルに基づき訓練を実施し、緊急時に備えます。□ BCP計画策定の基礎資料を作成します。□ 緊急時の連絡網を作成するとともに旭区役所へ提出します。□ 近隣在住職員をあらためて確保します。□ 事故、犯罪及び火災等を発生させない為に、職員による定時巡回を実施します。□ 消防計画書を作成します。 自衛組織を結成し、日常の防火・防災に努めます。 催事の際は、避難導線の確保等の指導を行います。 消防計画書および緊急時対応マニュアルに基づき年2回、防火・防災訓練を実施します。□ 個人情報保護研修等を定期的実施し、職員・スタッフ全員に個人情報保護の徹底を図るとともに、漏えい事故等の防止に努めます。万が一の際には関係各所への迅速な報告、万全な事後対策を講じます。
---	--

(2) 自己評価・PDCAサイクルの活用について

[取組内容]	[達成指標]
<ul style="list-style-type: none">◆日報及び月報の作成・管理(業務記録の整備)◆業務計画書及び業務報告書の作成・管理(利用者のニーズや声を反映した業務計画の策定)◆モニタリングの実施(モニタリングへの対応・体制の整備)◆自己評価の実施(自己評価) PDCAサイクルの導入と確実な運用	<ul style="list-style-type: none">□ 業務記録の適正な作成・保管と共に重要な件に関して随時報告をおこないます。□ PDCA サイクルの推進とともに重要な件に関して随時報告出来る体制づくりに取組みます。□ 業務記録の一元管理によるモニタリングへの対応・体制を構築します。□ 利用者アンケートの結果や利用者の声を、常に自己評価に反映させながら施設運営に取組みます。

6 収支について

(1) 経費削減の努力について

<p>[取組内容]</p> <p>◆管理運営コストの削減に努めます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> 無駄な光熱水費の削減と、業務効率化等による無駄なコストの削減に努めます。但し、利用者の満足を阻害するようなサービス低下につながる必要コストの削減はしません。</p> <p><input type="checkbox"/> 軽易な修繕については職員自ら行い、修繕費を有効に活用します。</p>
--	---

(2) 収入向上の努力について

<p>[取組内容]</p> <p>◆収益向上、適正な受益者負担を設定し、外部資金獲得に努めます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p><input type="checkbox"/> ホール・諸室の空き状況をホームページにてリアルタイムに公開し、収益の向上を図ります。</p> <p><input type="checkbox"/> 魅力的な事業を実施し、入場料収入を最大限に確保します。</p> <p><input type="checkbox"/> 事業協賛金、広告収入等の確保に努めます。</p>
--	---

(3) 収支予算書

項目	予算額	備考
収入		
指定管理料収入	105,823,000	
利用料金収入	33,478,000	
事業収入	4,564,000	
その他収入	1,789,000	
収入合計	145,654,000	

支出		
人件費	68,048,000	
管理費	58,476,000	
事務費	4,596,000	
事業費	9,934,000	有料企画:7,700,000円 / 一部有料:528,000円 無料:876,000円 / その他:830,000円
一般管理費	4,600,000	
支出合計	145,654,000	
収支差額	0	

自主事業フレーム

1. 鑑賞事業	一般向け	身近で良いものを手頃な価格で楽しむ 「あさひ亭まねき寄席」 「フルートコンサート(仮称)」
		サンハートスペシャル「詠み芝居 畠山重忠(仮称)」
		チャリティーコンサートシリーズ Vol.6
2. 普及事業	新規顧客開拓	「駅コンサート」、「オープンデー」、「美音倶楽部」
	芸術離れを防ぐ	「ロビーコンサート」、「アウトリーチ」
3. 育成事業	ワークショップ	「ハンドベル体験講座」、「お仕事体験講座」 「親子で楽しむ えほんコンサート」
	オーディション	「アンサンブル・オーディション(弦楽・管楽・室内楽)」
	住民参加・育成	区民企画委員による催し物
		区民運営サポーターを継続募集
4. 交流創造事業	演劇	「五大路子演劇ワークショップ」
	ジャズ	「佐山雅弘ジャズクリニック&ジャズライブ」
5. その他	地域の協力体制の構築	サポーター制度(協賛)
		事業共催
		ビル内店舗とのクロスプロモーション
	PR・販売促進	広報宣伝活動
		サンハート友の会
		販売促進活動

自主事業一覧

括弧内は税抜価格

No	実施時期	事業タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1-1	6・9・1月	あさひ亭 まねき寄席 (有料)	ホール	若手落語家による公演。季節毎にテーマを設け、落語ファンのみならず幅広い客層を開拓する。	900人 (3回)	年3回合計 1,068,000 (988,889)
1-2	9月	フルートコンサート (有料)	ホール	フルート普及推進協議会共催。実力あるフルーティストの公演を実施。楽器体験も交え、様々な角度から音楽を楽しんでいただく。	300人	105,000 (97,222)

1-3	10月	【サンハートスペシャル】 詠み芝居「畠山重忠(仮称)」 (有料)	ホール	旭区ゆかりの名将畠山重忠の生誕850年を記念した詠み芝居。	600人 (2回)	1,660,000 (1,537,037)
1-4	3月	ファミリーコンサート (有料)	ホール	0歳から楽しめるクラシックコンサート。アンサンブル・オーディシヨンの最優秀グループへの演奏機会提供も兼ねる。	300人 (1日2回)	180,000 (166,667)
1-5	7月	チャリティー フラフェスティバル (有料)	ホール	東日本大震災復興支援目的で行う公演。	300人	467,000 (432,407)
2-1	5月、11月	サンハートプレゼンツ 駅 deEライブ (無料)	二俣川駅	二俣川駅改札前広場でのアコースティック系音楽のアウトドアコンサート。	1000人 (1日2回)	496,000 (459,259)
2-2	8月	オープンデー (基本的に無料・一部有料あり)	諸施設	サンハートを全面的に開放し、楽しい催し物に気軽に参加できる夏休みの一日限りのイベント。	1,000人	528,000 (488,889)
2-3	一日2回 計8回 (4・7・11・1)	ロビーコンサート (無料)	ホール ロビー	乳幼児や車椅子のお客様も広々と参加できるショートプログラムコンサート。アンサンブルオーディシヨンの優秀賞受賞者の演奏機会提供も兼ねる。	1,500人 (8回)	122,000 (112,963)
2-4	計6回 (学校3回 福祉3回) ※施設からの要望に対応	アウトリーチ (無料)	旭区内 各所	小学校や福祉施設へ、出前コンサートやワークショップのコーディネートを行う。アンサンブルオーディシヨンの受賞者が演奏する機会とする。	2,000人	258,000 (238,889)

2-5	計 8 回	サンハート 美音倶楽部 (会費制)	会議室 音楽 ホール	区民所有のアナログレコードを真空管アンプを使って鑑賞。 7 月・12 月には音楽ホールを活用してレコードコンサートを開催。	150 人	56,000 (51,852)
3-1	8 月	夏休み子供講座 (ハンドベル、ホールのお仕事体験) (参加費は有料、発表会への入場は無料)	カルチャー工房、ホール等	サンハート専属のハンドベルチーム経験者による子供の為のハンドベル講座と、裏方全般を担当するホールのお仕事体験講座。	50 人	178,000 (164,815)
3-2	11 月	親子で楽しむ えほんコンサート (有料)	ホール	乳幼児を対象に、初めて音やリズムと触れ合う機会を提供。	200 人	245,000 (226,852)
3-3	8 月	サンハート・アンサンブル・オーディション (参加費は有料、オーディションへの入場は無料)	ホール	地域のアマチュア音楽家や近隣の音大生を対象に、クラシック室内楽を中心としたアンサンブルのオーディション。入賞者への演奏機会も提供する。	100 人	369,000 (341,667)
3-4	通年	区民企画委員 (複数有料企画を実施予定)	ミーティングルーム等	区民の目線を通してサンハートならではの企画をプロデュース。委員は公募にて募集し、月 1 回の会合を通してコンサート等の企画運営を行う。	10 人	526,000 (487,037)
3-5	通年	運営サポーター		自主事業のフロント業務のサポートスタッフとして育成。	20 人	24,000 (22,222)

4-1	10～12月	五大路子 演劇ワークショップ (有料)	ホール	五大路子と劇団夢座 メンバーによるオール 世代対象の演劇 ワークショップ。	40人	1,000,000 (925,926)
4-2	26年 1～3月	佐山雅弘ジャズワ ークショップ	ホール	佐山雅弘と一般公募 メンバーによるジャ ズアンサンブルのク リニック&コンサート。	30人	1,846,000 (1,709,259)
5-1		サポーター制度		団体割引、広告収入 等、サンハートの事 業趣旨に賛同される 企業や団体との連携 を強める。		0
5-2		クロスプロモーショ ン体制		二俣川ライフや地域 の公共施設と協力体 制を整え、互いにメリ ットのあるプロモーシ ョン方法を考案する。		0
5-3		事業共催		旭区の文化芸術活 動に特に貢献する団 体を共催支援。		0
5-4		広報宣伝活動		サンハートの各事業 についての的確な広報 宣伝活動を行う。		362,000 (335,185)
5-5		サンハート友の会		固定顧客層への優 遇体制を整え、顧客 満足度向上を図る。	140人	0
5-6		販売促進活動		来館だけでなく、オン ラインや公共の場 での販売を継続する。		24,000 (22,222)
		その他諸経費		郵送費、打合せ費等		420,000 (388,889)